

栽培技術講座 (連続)

先の見えないコロナ禍、温暖化による大規模自然災害、さらにはロシアのウクライナ侵攻など、地球環境や世界の食料事情は危機的状況です。食料自給率が40%にも満たない日本では、グローバルな食料システムからローカルな食料システム(自給)をめざす必要性が迫られています。今年7月「みどりの食料システム法」が施行されました。有機農業によりSDGsの国際ルールへ貢献し、CO2削減、地球環境改善、さらには食の安全をめざそうというものです。茨木オーガニック推進協議会は設立3年目、「オーガニック産地育成事業」に今年も認定されました。みどり戦略を機に茨木市そして大阪府内で有機農業をさらに広げていきたいと思ひます。



① 土壌分析の講習会(方法と診断)

日時: 9月22日(木) 13:30~15:30

講師: 大林和弘さん
場所: コープ自然派おおさか事務所

土壌分析の講習会を開催します。講師は岡山県在住、2009年就農。有機ニンジンや観光農園の温室マスカットを栽培している。BLOF理論は有機栽培の新しい世界を切り開く理論で、私たちが見失ったものを再発見する理論と考えている。参加される皆さん、ご自身の圃場の土を持参し、分析してみませんか?

② 有機農法による稲作

日時: 10月21日(金) 10:00~12:00

座学/午後: 圃場

講師: 西田 聖さん
場所: 竜王山荘

元JA東とくしまの営業部長。BLOF理論通りに稲作栽培したところ、多収穫、かつ高食味で、無農薬栽培が可能に。地域の農業者にも広め、一帯はコウノトリが舞い降りる豊かな水田地帯となる。今年も午前中は座学、午後からは圃場実習します。BLOF理論の稲は、竹のように繊維が丈夫で虫も寄せ付けなことを証明する動画をご覧ください。→
域内の圃場の25%を有機にすると方針化。



小松島市とJA東とくしまは、2030年までに
(<https://fb.watch/feJIjgGDHz/>)

③ 菌ちゃん先生の野菜作りでみんな元気に!

日時: 11月18日(金)

場所:

(菌ちゃんファーム)
講師: 吉田俊道さん

土に空気と菌ちゃんの食べもの(草、木、竹)を与え、土を発酵菌ちゃんだらけにする低コストの自然農の野菜栽培。菌ちゃんが喜ぶ農法を全国へ広める。一旦、土づくりを仕上げ、無肥料栽培を! 映画「いただきます ここは発酵の楽園」にて紹介された。

④ のらくら農場のチーム経営

日時: 12月

※オンライン

講師: 萩原紀行さん

都会の営業マンから新規就農20年。現在は、信州北八ヶ岳の農場でほとんど非農家出身の16名ほどで(平均年齢33才)、「チーム運営」で農場を経営。「野菜も人も畑で育つ」(書籍)。

⑤ 有機圃場面積日本一の山都町で就農

日時: 1月

※オンライン

講師: 鳥越靖基さん

東京でミュージシャンをしていたが、東日本大震災を機に熊本県山都町へ移住し新規就農。BLOF理論で有機農業を営む一方、YASUKI FARMとして音楽活動も。幼稚園から大学生まで対象のイベントを開催、野菜を学校給食へ出荷もしている。半農・半音楽ではなく、全農・全音楽!

申込: コープ自然派おおさか

<24時間受付> FAX: 072-635-0776

mail: kodama07@shizenha.co.jp

<月~金 8:30~20:00> フリーダイヤル: 0120-408-300 (携帯・IPフォン: 088-603-0080)

※オンラインでも参加できます。メールで申し込み下さい。

茨木オーガニック農業推進協議会

農業者・NPO法人自然派食育きちんときほん・茨木市農林課・コープ自然派おおさか(事務局)